

寺田まり ピアノリサイタル

Mari Terada Piano Recital

～作曲家の系譜～

ラモーン
ガヴオットと
6つのデューブル

ドビュッシー
映像 第1集

サンサーンス=リスト
死の舞踏

シューマン
アラベスク Op.18

クララ・シューマン
ノクターン Op.6-2

メンデルスゾーン
幻想曲 Op.28



2023年 10月13日 金

19:00 (開演) 18:30 (開場)

Hakuju Hall

東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5
(株)白寿生科学研究所 本社ビル 7F



チケット販売中
Livepocket

主催・チケット申込・お問合せ
一般社団法人サポート ミュージック ソサイエティ
info@sms-tokyo.jp 03-5791-3070

入場料 (全席自由) 一般 4,500円 SMS会員 4,000円

後援

野中貿易株式会社・株式会社 馬車道ピアノサロン
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)
公益財団法人 日本ピアノ教育連盟・株式会社ハンナ 月刊ショパン

協賛

HIYOURA-LAB

© Eri Yamamoto

Mari Terada Piano Recital

寺田まり (ピアノ)

7歳で渡米し、アメリカでのコンクール多数入賞。高校より渡独。エッセン国立音楽大学(現、フォルクヴァング芸術大学)ピアノ演奏家コース卒業後、パリのエコール・ノルマル音楽院にて研鑽を積む。イタリアのキジアーナ音楽院にて室内楽を学び、名誉ディプロマを受賞する。ルーセル国際コンクール(ブルガリア)にて最優秀ドビュッシー賞を、ローマ国際コンクール(イタリア)にてC.フランク賞受賞。1997年、日本でのデビューリサイタルを行い、1998年「音楽の友」2月号「日本人演奏家ジャンル別話題のコンサート'97」に選出される。2019年「音楽現代」3月号「いま、昇龍のピアニストは誰か?!」の一人に取り上げられる。CD録音は「シューマン(AUCD-10)」、「ドビュッシーピアノ作品集(AUCD-15)」、「Reflections(MS-001)」をリリース。ドビュッシー録音で、「レコード芸術」、「月刊ショパン」、各誌で特選盤に選出される。

海外ではベトナム国立交響楽団との共演、ブラジルでは外務省認定事業「日本ブラジル移民100周年記念コンサート」及び、「ブラジル報道協会200周年記念コンサート」でリサイタル。他にもドイツ、中国、韓国、ベトナム、タイでもリサイタルやマスタークラスをも行い、活動の場を広げている。ソロ活動の他、オーケストラとの共演、室内楽、他ジャンルとのコラボ企画、アウトリーチ活動、レクチャーコンサートなども積極的に行っている。コンクール、検定試験の審査員も務める。

(公)日本ピアノ教育連盟、(社)全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員

www.mariterada.com

Hakuju Hall アクセスマップ



© Eri Yamamoto

SMS

Support Music Society

SMSサポート会員にご入会いただきますと、SMSが主催・共催・協賛するコンサートのチケット割引(年間約30公演)、SMS提携団体が主催する演奏会への会員割引、ご優待などの特典がございます。

入会金: 5,000円 年会費: 5,000円
お問い合わせ: info@sms-tokyo.jp



SMS会員 入会
ご案内ページ



チケット
申し込みフォーム